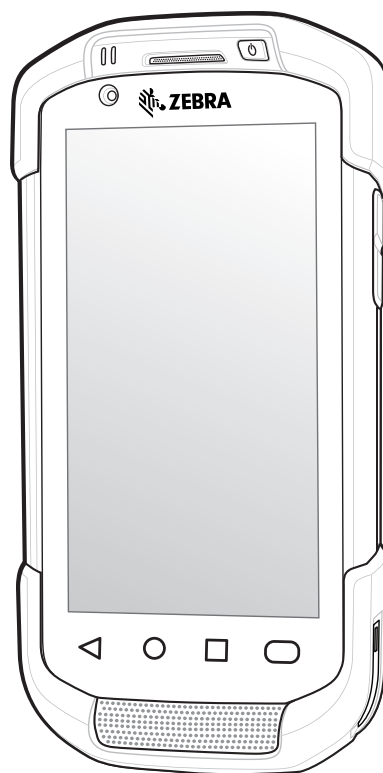




TC70x/TC75x



タッチ コンピュータ クイック スタート ガイド

書面による許可なしに、本書の内容をいかなる形式でも、または電氣的あるいは機械的な手段により、複製または使用することを禁じます。これには、コピー、記録、または情報の保存および検索システムなど電子的または機械的な手段が含まれます。本書の内容は、予告なしに変更される場合があります。

ソフトウェアは、厳密に「現状のまま」提供されます。ファームウェアを含むすべてのソフトウェアは、ライセンスに基づいてユーザーに提供されます。本契約 (ライセンス プログラム) に基づいて提供される各ソフトウェアまたはファームウェアに対して、ユーザーに移譲不可で非排他的なライセンスを付与します。下記の場合を除き、事前に書面による同意がなければ、ユーザーがライセンスを譲渡、サブライセンス、または移譲することはできません。著作権法で認められる場合を除き、ライセンス プログラムの一部または全体をコピーする権限はありません。ユーザーは、ライセンス プログラムを何らかの形式で、またはライセンス プログラムの何らかの部分を変更、結合、または他のプログラムへ組み込むこと、ライセンス プログラムからの派生物を作成すること、ライセンス プログラムを書面による許可なしにネットワークで使用するのを禁じられています。ユーザーは、本契約に基づいて提供されるライセンス プログラムについて、著作権に関する記載を保持し、承認を受けて作成する全体または一部のコピーにこれを含めることに同意します。ユーザーは、提供されるライセンス プログラムまたはそのいかなる部分についても、逆コンパイル、逆アセンブル、デコード、またはリバース エンジニアリングを行わないことに同意します。

当社は、信頼性、機能、またはデザインを向上させる目的でソフトウェアまたは製品に変更を加えることができるものとします。

当社は、本製品の使用、または本文書内に記載されている製品、回路、アプリケーションの使用が直接的または間接的な原因として発生する、いかなる製造物責任も負わないものとします。

明示的、黙示的、禁反言、または当社の知的所有権上のいかなる方法によるかを問わず、ライセンスが付与されることは一切ないものとします。当社製品に組み込まれている機器、回路、およびサブシステムについてのみ、黙示的にライセンスが付与されるものとします。

保証

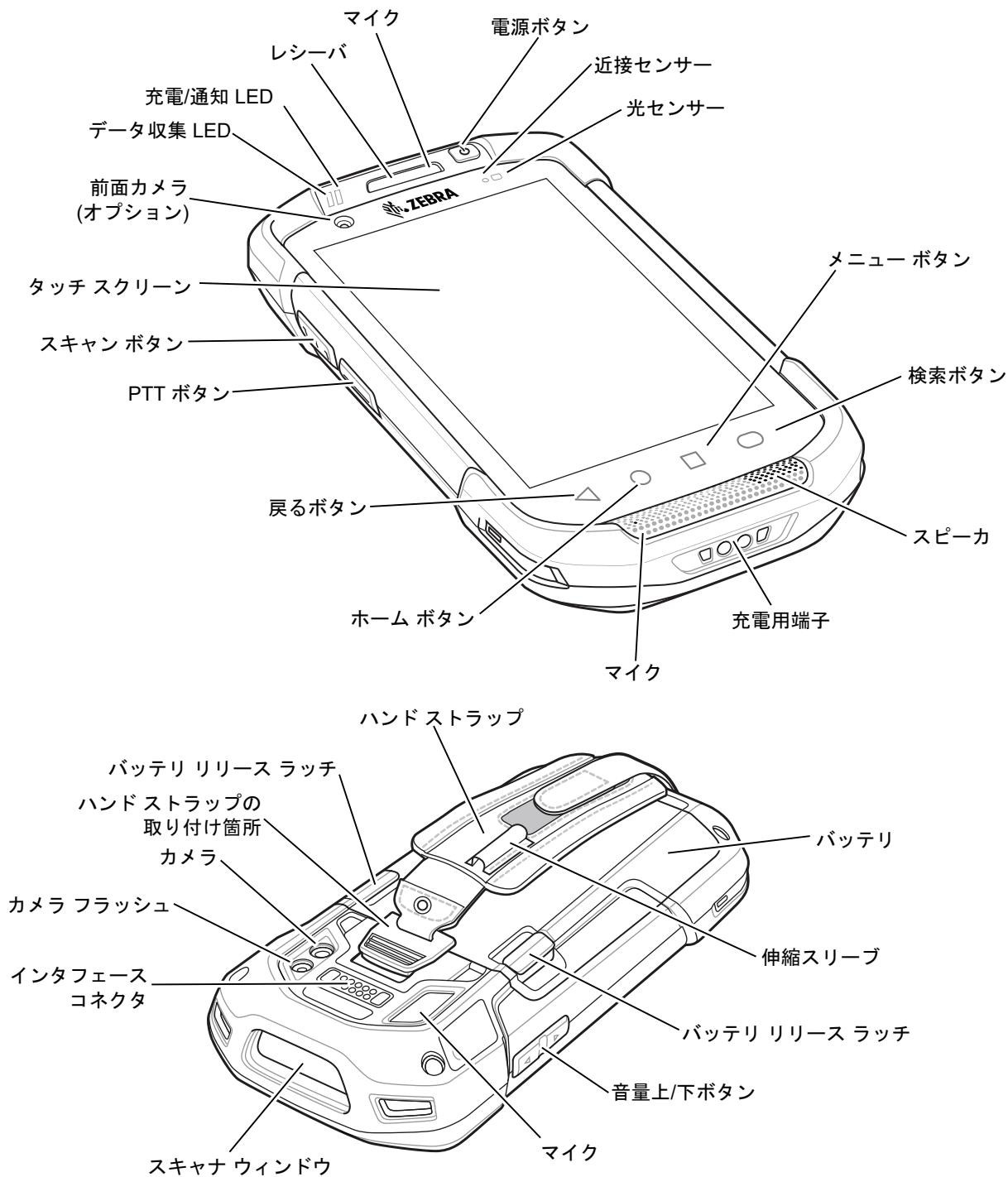
Zebra のハードウェア製品の保証については、サイト (<http://www.zebra.com/warranty>) にアクセスしてください。

サービスに関する情報

本機器の使用中に問題が発生する場合は、お客様の使用環境を管理する技術サポートまたはシステム サポートにお問い合わせください。本機器に問題がある場合は、各地域の技術サポートまたはシステム サポートの担当者が、Zebra サポート (<http://www.zebra.com/support>) に問い合わせます。

このガイドの最新版は、<http://www.zebra.com/support> から入手可能です。

機能



SIM カードの取り付け



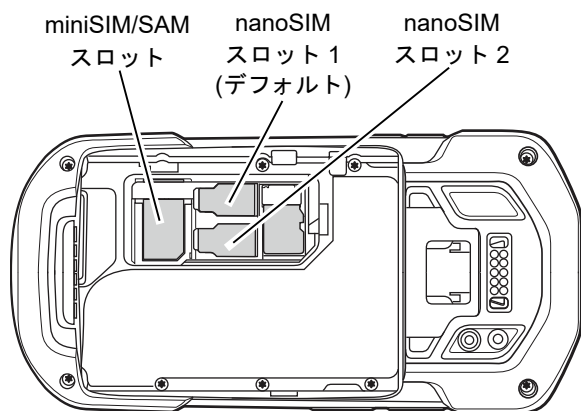
注 SIM カードは TC75x にのみ必要です。



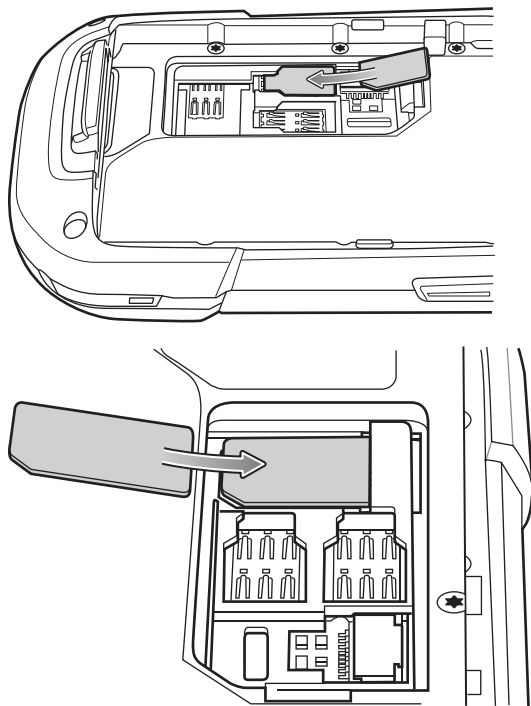
注意 SIMカードを損傷しないように、静電気放電(ESD)に関する注意事項に従ってください。ESDに関する注意事項には、ESD マット上で作業を実施することやユーザーを適切に接地することなどが含まれます。

- ✓ 注 TC75xには、1つのminiSIMスロットと2つのnanoSIMスロットが付属しています。microSIMカードを使用する場合は、サードパーティ製のSIMアダプタが必要です。デフォルトでは、nanoSIMカードはスロット1で使用します。

1. アクセス カバーを取り外します。



2. SIM カードの先端部をデバイスの中央に向け、端子面を下にして、SIM スロットに挿入します。



3. SIM カードが正しく取り付けられていることを確認します。

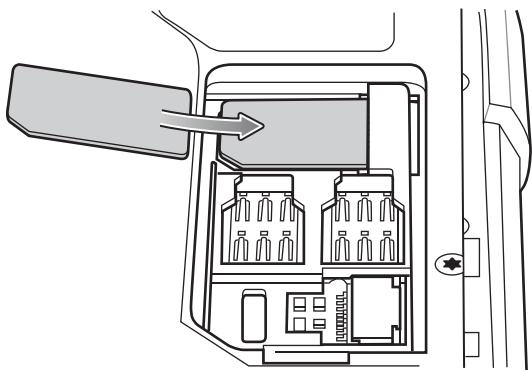
SAM カードの取り付け

- ⚠ 注意 セキュアアクセスモジュール (SAM) カードを損傷しないように、静電気放電 (ESD) に関する注意事項に従ってください。ESD に関する注意事項には、ESD マット上で作業を実施することやユーザーを適切に接地することなどが含まれます。

- ✓ 注 デバイスには、miniSAM カード用のスロットが1つ付属しています。microSAM カードを使用する場合、サードパーティ製のアダプタが必要です。SAM カードを使用する場合は、nanoSIM カードのみ使用できます。

1. アクセス カバーを取り外します。

2. SAM カードの先端部をデバイスの中央に向け、端子面を下にして、SAM スロットに挿入します。



3. SAM カードが正しく取り付けられていることを確認します。

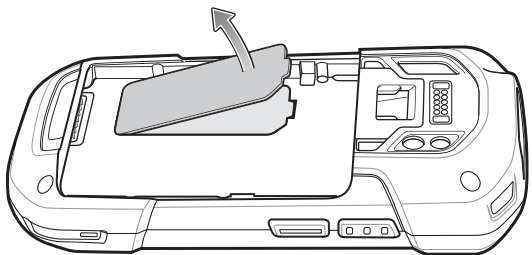
microSD カードの取り付け

microSD カード スロットを不揮発性のセカンダリ ストレージとして使用できます。スロットはバッテリー パックの下にあります。詳細については、カードに添付されているマニュアルを参照し、メーカーの推奨する使用方法に従ってください。

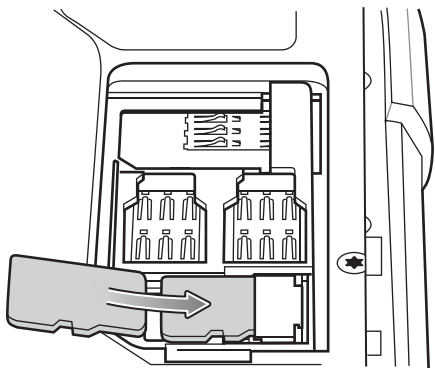


注意 microSDカードを損傷しないように、静電気放電(ESD)に関する注意事項に従ってください。ESDに関する注意事項には、ESD マット上で作業を実施することや作業者を適切に接地することなどが含まれます。

1. ハンドストラップが取り付けられている場合は、取り外します。
2. アクセス ドアを持ち上げます。



3. microSD カードをカードホルダー ドアに挿入して、ドアの両端にある固定タブ内部にスライドさせます。



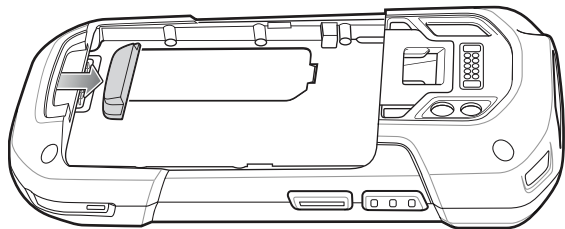
4. アクセス ドアを再度取り付けます。

ハンドストラップとバッテリーの取り付け

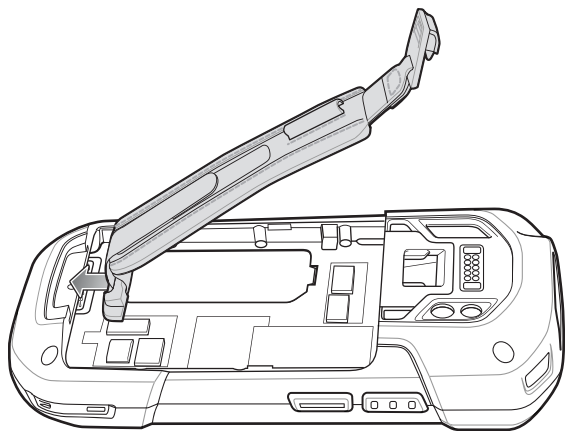
✓ 注 特にバッテリー受けに対して、ユーザーによるデバイスの改変 (ラベル、資産タグ、刻印、ステッカーなど) を加えると、デバイスやアクセサリの意図された性能が損なわれる可能性があります。シーリング (保護等級 (IP))、衝撃性能 (落下および転倒)、機能、耐熱性などの性能レベルが影響を受けることがあります。バッテリー受けにラベル、資産タグ、刻印、ステッカーなどを付けないでください。

✓ 注 ハンドストラップの取り付けはオプションです。ハンドストラップを取り付けない場合は、このセクションをスキップしてください。

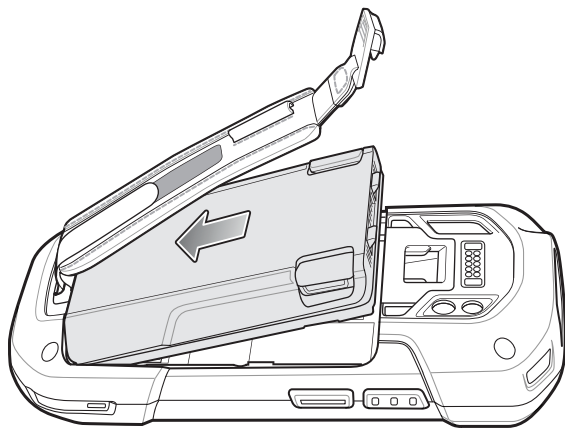
1. ハンドストラップのフィラーをハンドストラップ スロットから取り出します。将来交換する場合のために、ハンドストラップのフィラーを安全な場所に保管します。



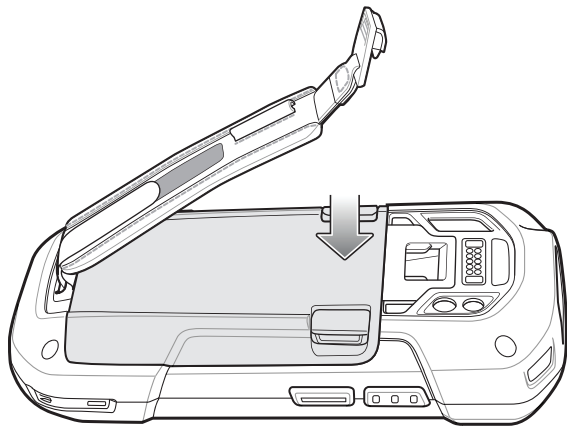
2. ハンドストラップ プレートを手ストラップ スロットに取り付けます。



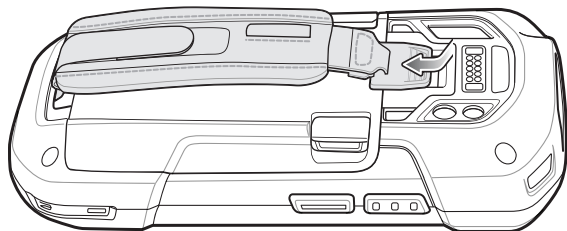
3. デバイスの背面のバッテリー収納部に、バッテリーを取り付けます。この場合、バッテリーの下側を先に入れます。



4. バッテリーの上部を回転させバッテリー収納部に入れます。
5. バッテリー リリース ラッチが所定の位置に収まるまで、バッテリーをバッテリー収納部に押し込みます。



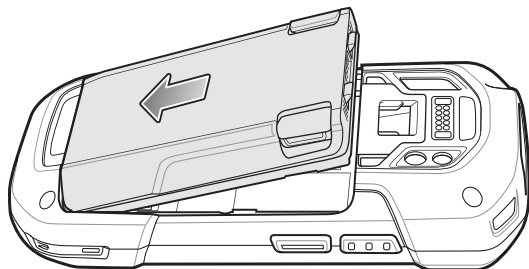
6. ハンドストラップクリップをハンドストラップ取り付けスロットに合わせ、所定の位置に収まるまで押し込みます。



バッテリーの取り付け

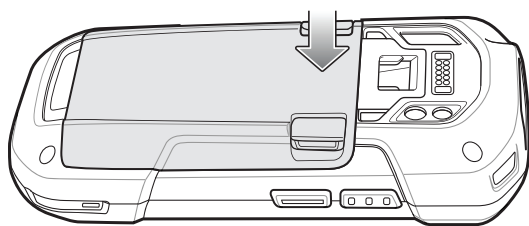
- ✓ 注 特にバッテリー受けに対して、ユーザーによるデバイスの改変(ラベル、資産タグ、刻印、ステッカーなど)を加えると、デバイスやアクセサリの意図された性能が損なわれる可能性があります。シーリング(保護等級(IP))、衝撃性能(落下および転倒)、機能、耐熱性などの性能レベルが影響を受けることがあります。バッテリー受けにラベル、資産タグ、刻印、ステッカーなどを付けないでください。

1. デバイスの背面のバッテリー収納部に、バッテリーを取り付けます。この場合、バッテリーの下側を先に入れます。



2. バッテリーの上部を回転させバッテリー収納部に入れます。

3. バッテリー リリース ラッチが所定の位置に収まるまで、バッテリーをバッテリー収納部に押し込みます。



TC75X の充電

TC75x や予備バッテリーを充電するには、次のアクセサリのいずれかを使用します。

表 1 充電と通信

説明	部品番号	充電		通信	
		バッテリー (デバイス内)	予備バッテリー	USB	イーサネット
2 スロット充電専用クレードル	CRD-TC7X-SE2CPP-01	○	○	○	×
2 スロット USB/イーサネット クレードル	CRD-TC7X-SE2EPP-01	○	○	○	○
5 スロット充電専用クレードル	CRD-TC7X-SE5C1-01	○	×	×	×
4 スロット充電専用クレードル (バッテリー充電器付き)	CRD-TC7X-SE5KPP-01	○	○	×	×
5 スロット イーサネット クレードル	CRD-TC7X-SE5EU1-01	○	×	×	○
4 スロット予備バッテリー充電器	SAC-TC7X-4BTYPP-01	×	○	×	×
スナップオン USB ケーブル	CBL-TC7X-CBL1-01	○	×	○	×
充電ケーブル カップ	CHG-TC7X-CLA1-01	○	×	○	×

TC70x/TC75x の充電

✓ 注 『TC70x/75x User Guide』に記載されている、バッテリーの安全に関するガイドラインに従っていることを確認してください。

1. TC70x/TC75x 充電スロットに挿入するか、USB 充電ケーブルを TC70x/TC75x に接続します。
2. TC70x/TC75x が正しく取り付けられていることを確認します。

充電中は、通知 / 充電 LED が黄色で点滅し、充電が完了すると緑色で点灯します。充電インジケータについては、表 2 を参照してください。
- 4,620mAh バッテリーは室温の場合、6 時間以内にフル充電が完了します。

表 2 充電/通知 LED 充電インジケータ

状態	意味
消灯	デバイスが充電されていません。デバイスが正しくクレードルに挿入されていないか、電源に接続されていません。充電器/クレードルに電源が供給されていません。
黄色でゆっくり点滅 (4 秒に 1 回点滅)	デバイスを充電中です。
緑色で点灯	充電が完了しました。
黄色で速く点滅 (1 秒に 2 回点滅)	充電エラーです。次のような場合にこの状態になります。 <ul style="list-style-type: none">• 温度が低すぎる、または高すぎる。• 充電完了までの時間が長すぎる (通常は 8 時間)。
赤色でゆっくり点滅 (4 秒に 1 回点滅)	デバイスを充電中ですが、バッテリーの寿命が近づいています。

表 2 充電/通知 LED 充電インジケータ (続き)

状態	意味
赤色で点灯	充電を完了しましたが、バッテリーの寿命が近づいています。
赤色で速く点滅 (1 秒に 2 回点滅)	充電エラーですが、バッテリーの寿命が近づいています。次のような場合にこの状態になります。 <ul style="list-style-type: none">• 温度が低すぎる、または高すぎる。• 充電完了までの時間が長すぎる (通常は 8 時間)。

予備バッテリーの充電

1. 予備バッテリー スロットに、予備バッテリーを挿入します。
2. バッテリーが正しく取り付けられていることを確認します。

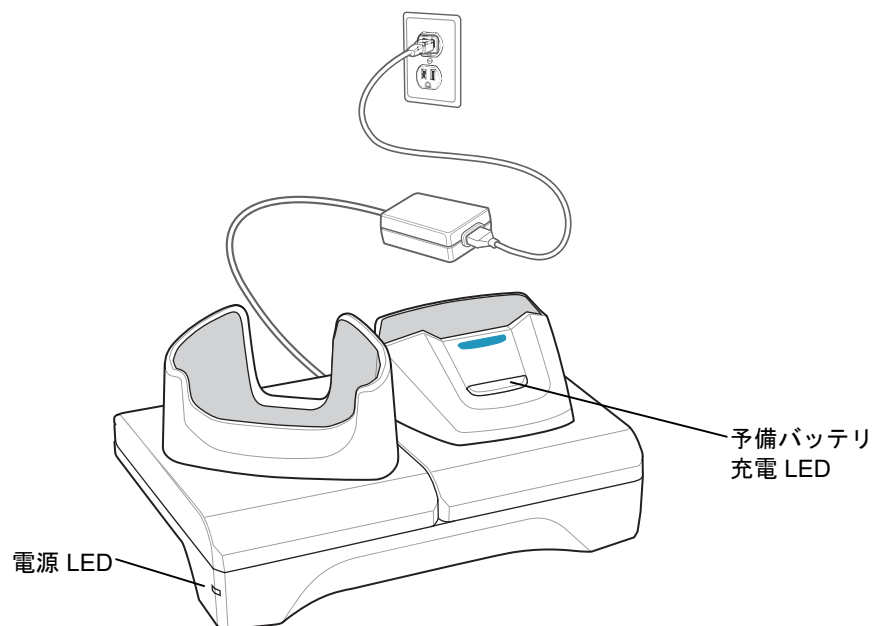
充電中であることを示す、予備バッテリー充電 LED が点滅します。充電インジケータについては、[表 3](#) を参照してください。
- 4,620mAh バッテリーは室温の場合、6 時間以内にフル充電が完了します。

表 3 予備バッテリー充電 LED インジケータ

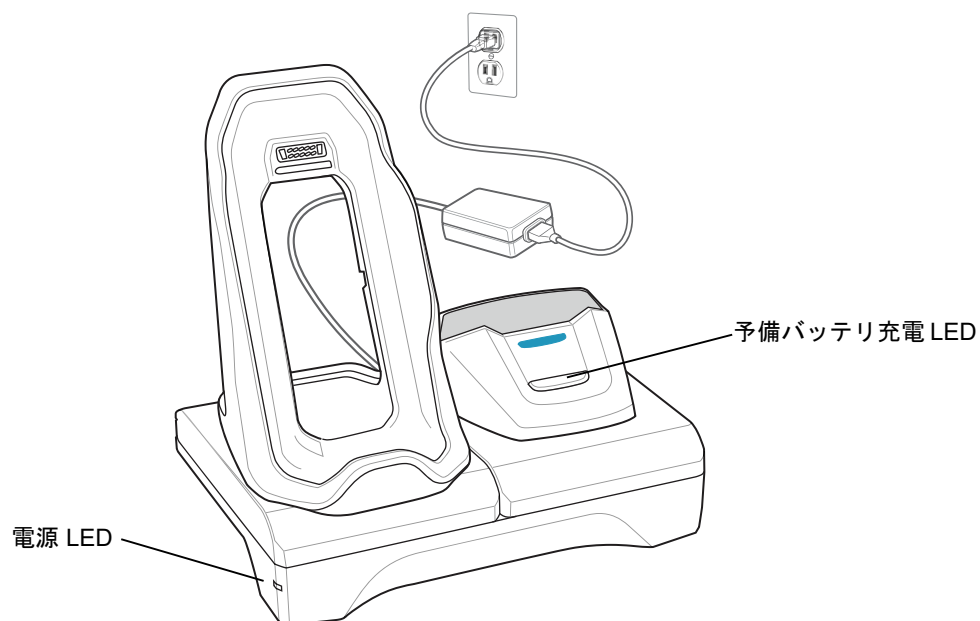
状態	意味
消灯	バッテリーが充電されません。バッテリーが正しくクレードルに挿入されていないか、電源に接続されていません。クレードルに電源が供給されていません。
黄色で点灯	バッテリーが充電中です。
緑色で点灯	バッテリーの充電が完了しました。
赤色で速く点滅 (1 秒間に 2 回点滅)	充電エラーです。次のような場合にこの状態になります。 <ul style="list-style-type: none">- 温度が低すぎる、または高すぎる。- 充電完了までの時間が長すぎる (通常は 8 時間)。
赤色で点灯	消耗したバッテリーが充電中であるか、または完全に充電されています。

バッテリーの充電は、0 ~ 40°C (32 ~ 104°F) の温度で行ってください。デバイスまたはクレードルの充電は、常に安全で適切な方法で行ってください。高温 (たとえば、約 37°C (98°F) 以上) の場所では、デバイスまたはクレードルはバッテリーの充電状態を交互に有効と無効とに短時間で切り替えて、バッテリーを許容可能な温度に保つことができます。異常な温度のために充電が無効になった場合は、デバイスやクレードルの LED にエラーが表示されます。

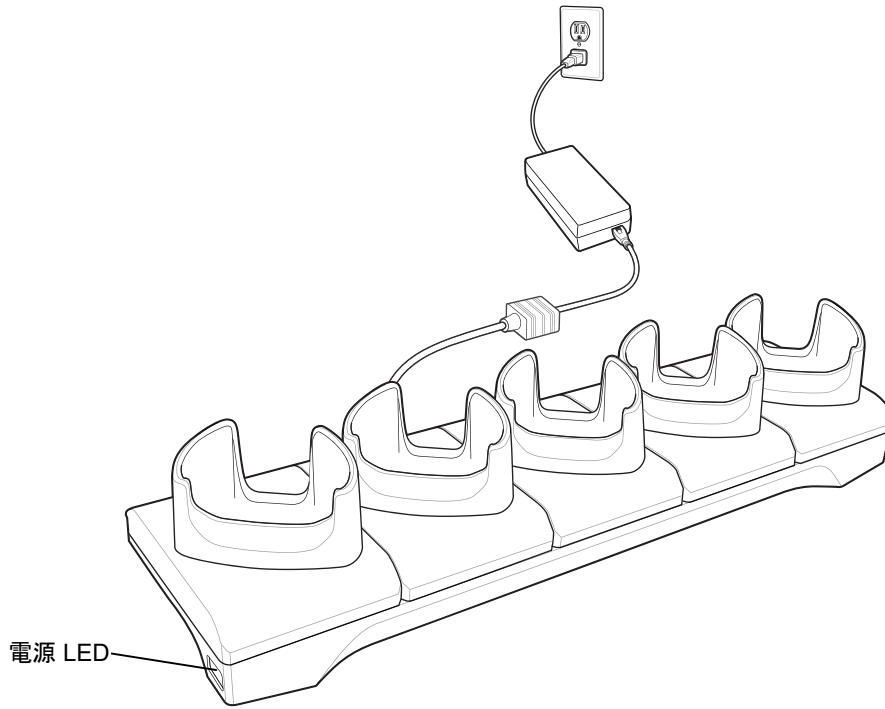
2 スロット充電専用クレードル



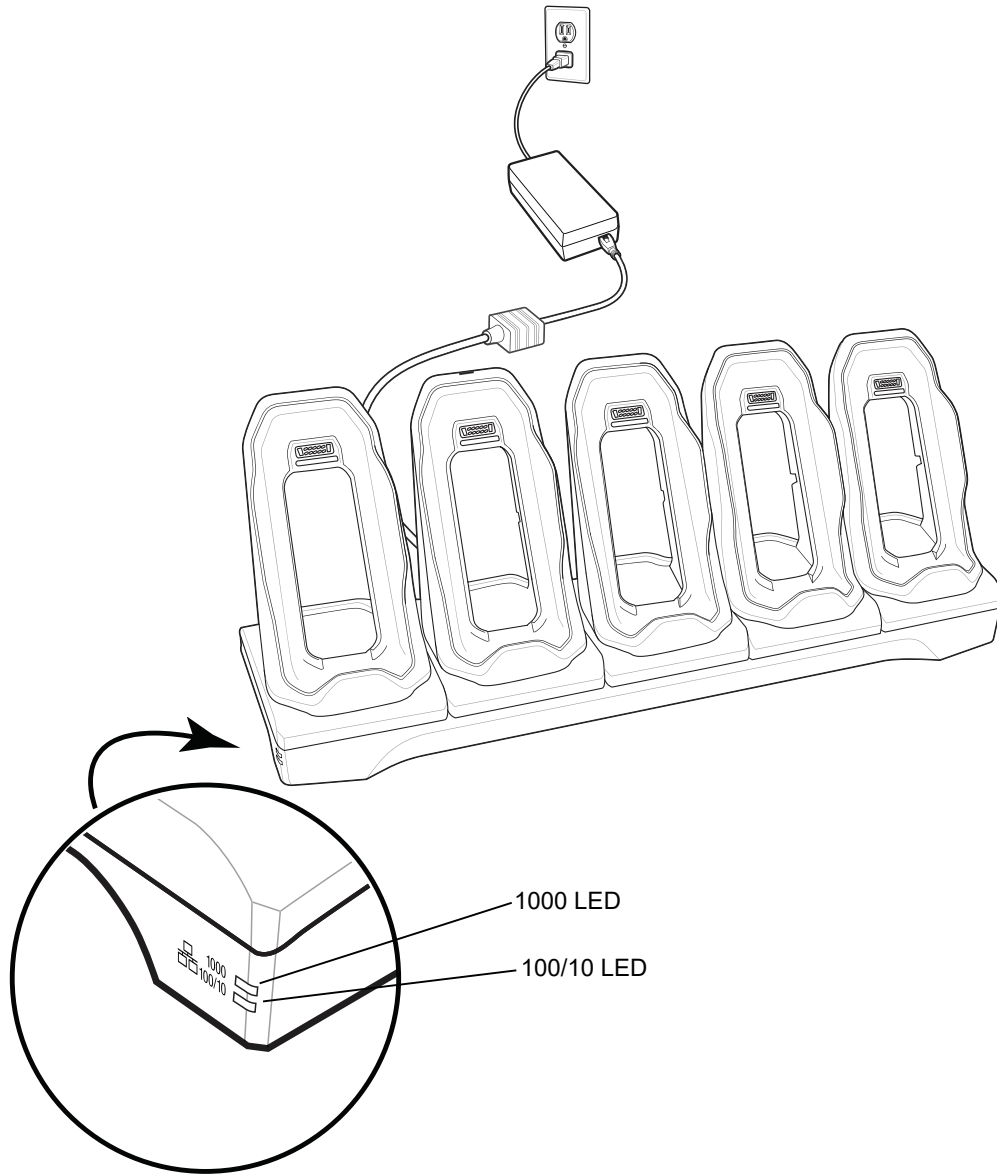
2 スロット USB/イーサネット クレードル



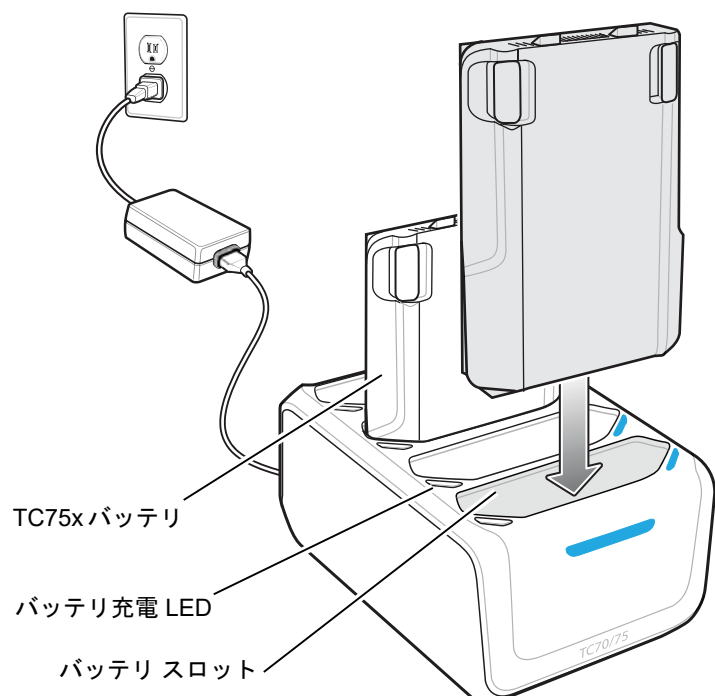
5 スロット充電専用クレードル



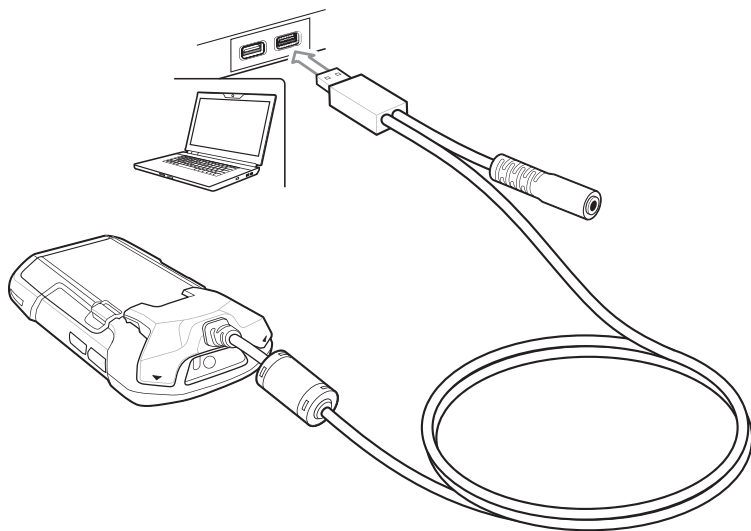
5 スロット イーサネット クレードル



4 スロット バッテリー充電器



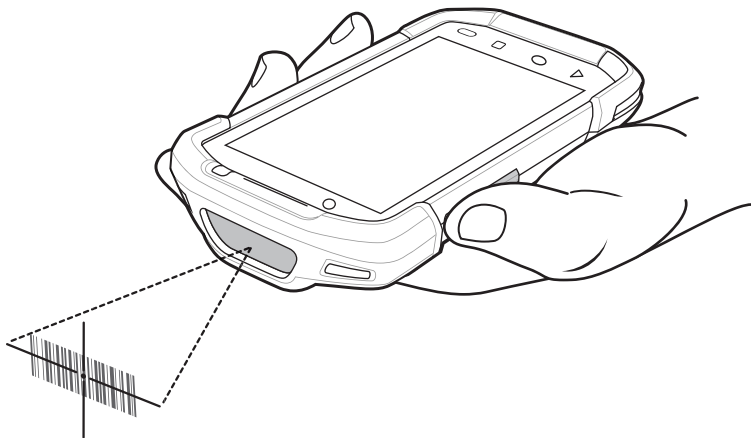
スナップオン USB ケーブル



イメージャ スキャン

バーコードを読み取るには、スキャン対応アプリケーションが必要です。デバイスには、ユーザーがイメージャでバーコードデータをデコードしたり、バーコード コンテンツを表示したりできる、DataWedge アプリケーションがあります。

1. アプリケーションがデバイスで開かれていることと、テキスト フィールドがフォーカスされている (テキスト カーソルがテキスト フィールドにある) ことを確認します。
2. デバイスの上部にあるスキャナ ウィンドウをバーコードに向けます。

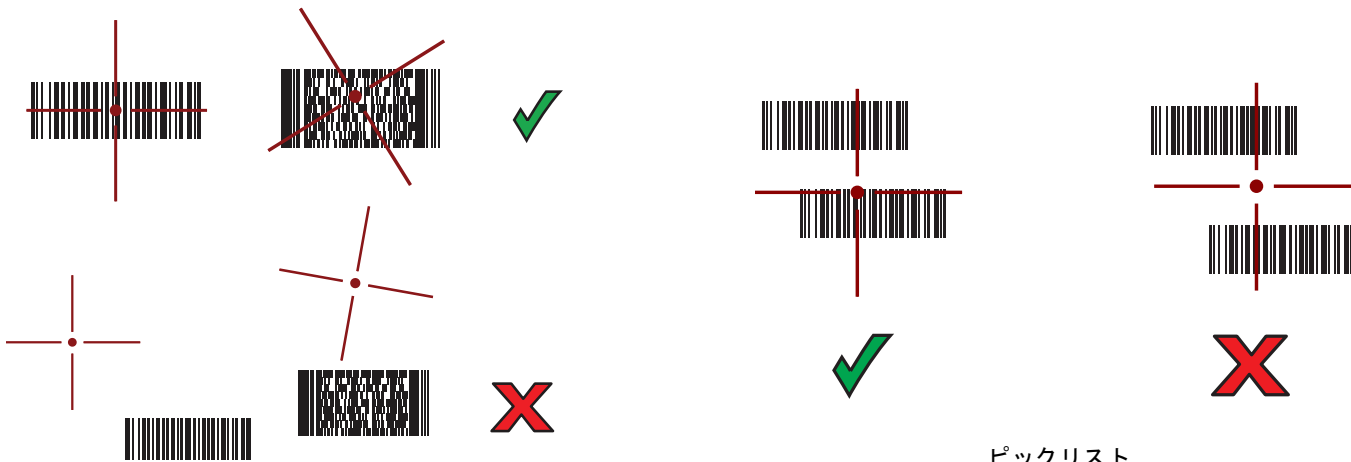


3. スキャン ボタンを押し続けます。
照準を合わせるための赤色のレーザー照準パターンがオンになります。



注 デバイスがピックリスト モードの場合、十字またはドットの照準がバーコードに当たるまでイメージャはバーコードを読み取りません。

4. 照準パターンの十字内の領域にバーコードが納まっていることを確認します。照準ドットは明るい照明条件下で表示性能を向上するために使用されます。



ピックリスト

5. デフォルト設定の場合、データ収集 LED が緑色で点灯してビーブ音が鳴り、バーコードの読み取りが正常に完了したことを示します。
6. スキャン ボタンを放します。



注 イメージャの読み取りは、通常、瞬時に行われます。精度の悪いバーコードや読み取りづらいバーコードの場合は、スキャン ボタンを押し続けると、デバイスがデジタル写真 (画像) を撮影する手順を繰り返します。

7. バーコード コンテンツ データが、テキスト フィールドに表示されます。



Zebra Technologies Corporation

3 Overlook Point

Lincolnshire, Illinois 60069 USA

<http://www.zebra.com>

ZEBRA および図案化された Zebra ヘッドは、Zebra Technologies Corporation の商標であり、世界各地の多数の法域で登録されています。その他のすべての商標は、該当する各所有者が権利を有しています。©2019 Zebra Technologies Corporation および/またはその関連会社。無断複写、転載を禁じます。

